

清原地域学校園

清原中学校
清原南小学校
清原東小学校

清原中央小学校
清原北小学校
ゆいの杜小学校

～宇都宮の農作物にふれる機会をとおして『宇都宮学』について学ぶ～

清原地区の小中学校では、各学校で下記のような取組を行っています。

清原中学校

本校では、地域の農家の方々にご協力いただき、様々な体験をしています。

1年生は、食農体験としてさつまいもの苗植え、除草作業やつる切り、収穫を行いました。また、給食委員会の活動として、7月に氷室町にある畑で夏野菜、8月に校内にある「食育の杜」のブルーベリー、10月には菊地りんご園でりんごの収穫を行いました。こうした活動を通して、収穫の喜びや作物に対する理解を深めることができました。



清原中央小学校



清原南小学校

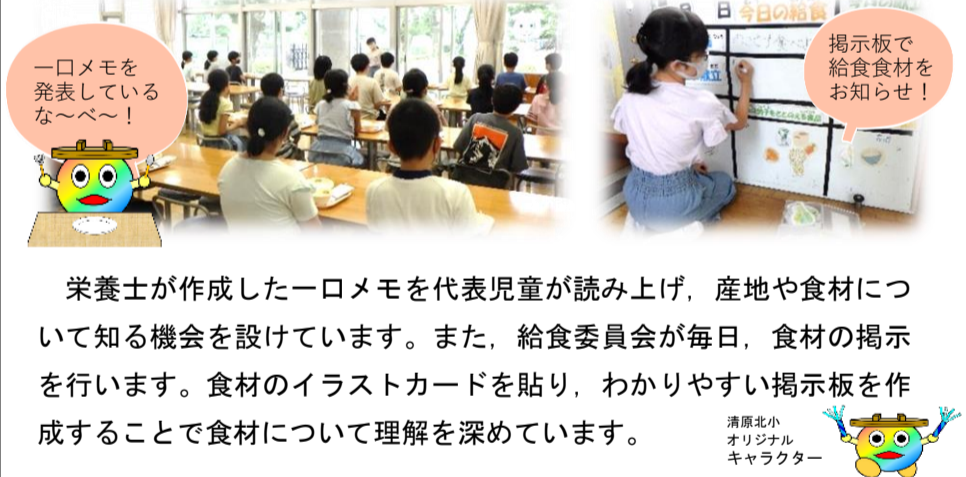
本校では、食農体験をはじめ、地元の農家の方々とのつながりがあります。5学年では、5月に「もち米の田植え」、10月に「稲刈り」を行います。また4学年では、鬼怒川沿いにある『きよはら水辺の楽校』との交流行事で、11月に「さつまいも掘り」があります。そして、春から秋にかけて地元の農家の方が、「じゃがいも」や「はくさい」などを寄付してくださり、それらを活用した給食を提供しています。



清原北小学校

宇都宮の農作物について

宇都宮産の食材を多く使用した献立を提供し、周知することに学校全体で取り組んでいます。



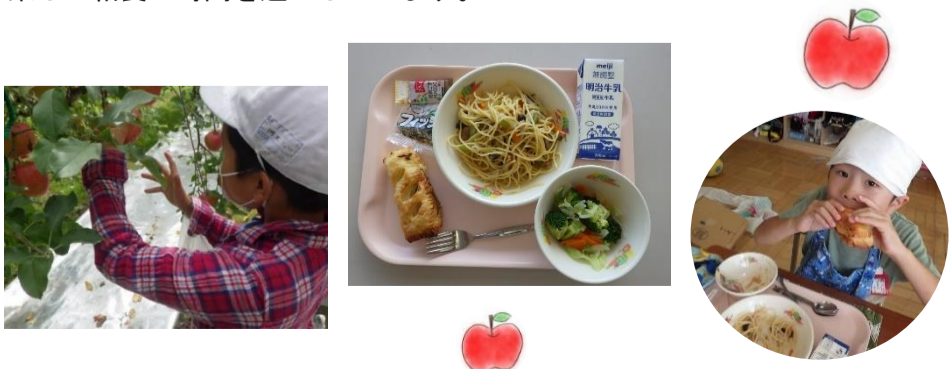
栄養士が作成した一口メモを代表児童が読み上げ、産地や食材について知る機会を設けています。また、給食委員会が毎日、食材の掲示を行います。食材のイラストカードを貼り、わかりやすい掲示板を作成することで食材について理解を深めています。

清原北小
オリジナル
キャラクター

清原東小学校

清原東小では、毎年地域のりんご生産者さんの所に2年生がりんご狩りに行っています。りんご生産者さんのお話を聞いて、どういう風にりんごが育っていくのか、育てている時にどんな苦労があるのか、どんな品種があるのかなどを学習しています。

給食では、そのりんごを使ってアップルパイを作り、提供しています。児童は、生産者さんのお話や木に実っているりんごを思い出しながら、楽しい給食の時間を過ごしています。



ゆいの杜小学校

美味しい宮っ子ランチに子どもたちは大満足でした。



・全部美味しかった。また食べたいな。
・揚げ餃子のなかに肉がいっぱい入っていて美味しかった。
・大いちょう汁の味が美味しかった。たくさん食べられてよかった。
・お米にいろんな雑穀が入っていて美味しかった。 など



